学校番号	３１３

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	現代高等保健体育 改訂版（大修館書店出版）						
副教材等	図説現代高等保健 改訂版（大修館書店出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

思春期から中高年期までの健康にかかわることがらについて学び、健康を支えている保健･医療の仕組みやそれらの活用方法などについても学ぼう。
　また、健康に関連する環境・食品の問題や働くことと健康の関係などについて自ら課題研究として調べて発表し学ぼう。

２　学習の到達目標

学習を通し、心と体は年齢とともに変化することとわたしたちや社会がすべきことも年齢によって変化することを理解する。又、社会の制度や活動と個人の努力が組み合わさって、はじめて健康な生活が実現することを学ぶ。
　課題研究を発表することでプレゼンテーション能力も養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:知識・理解
観点の趣旨	生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心を持ち意欲的に学習に取り込もうとする。	生涯を通じる健康、社会生活と健康について課題を見つけその解決を目指して総合的に考え調査し判断してそれらを発表する。	自分の調べたことを伝達することにより、一層の理解を深める。又他者の発表事項も理解する。
評価方法	学期末考査 課題のプリントなど提出物の点検。	学期末考査 レポートにまとめ提出させ点検。	学期末考査 パワーポイントを活用して、内容を理解した上で発表できている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
前期	生涯を通じる健康	1、思春期と健康 2、性意識と性行動の選択 3、結婚生活と健康 4、妊娠・出産と健康 5、家族計画と人口妊娠中絶 6、加齢と健康 7、高齢者のための社会的取り組くみ 8、保健制度とその活用 9、医療制度とその活用 10、医薬品と健康 11、さまざまな保健活動や対策	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a 思春期における体の発達や行動面、心理面の特徴に関心を持ち、自ら健康な生活を実践するため、意欲的に学習に取り組めたか b 性について学び、今後の自分の生活に活かせるように学べているか c 結婚生活や妊娠、出産について正しく理解できているか c 保健制度や医療制度の仕組みを理解できているか	学期末考査 担当者ごとの授業態度および提出物の点検
後期	社会生活と健康	個々による課題研究およびプレゼンテーション(IT 機器を活用し調べる) 下記 1～9 から課題の設定 1,大気汚染と健康 2,水質汚濁・土壌汚染と健康 3,健康被害の防止と環境対策 4,環境衛生活動のしくみと働き 5,食品衛生活動のしくみと働き 6,食品と環境の保健と私たち 7,働くことと健康 8,労働災害と健康 9,健康的な職業生活	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a 大気汚染や水質汚濁、土壌汚染の原因について関心を持ち、起こり方、健康への影響についての改善の対策の大切さを学べたか b それぞれの課題をもとにﾊﾟﾜｰﾎﾟｲﾝﾄを使ってﾌﾟレゼンテーションできるか c 国の環境対策や食品衛生活動の仕組みを理解できているか b 保健の授業で学んだ働くことと健康について自分の今後の人生にどう活かすか考えられるか	学期末考査 担当者ごとの授業態度および提出物の点検 相互評価も含めたプレゼンテーション

※　表中のポイントについて　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
c:知識・理解